

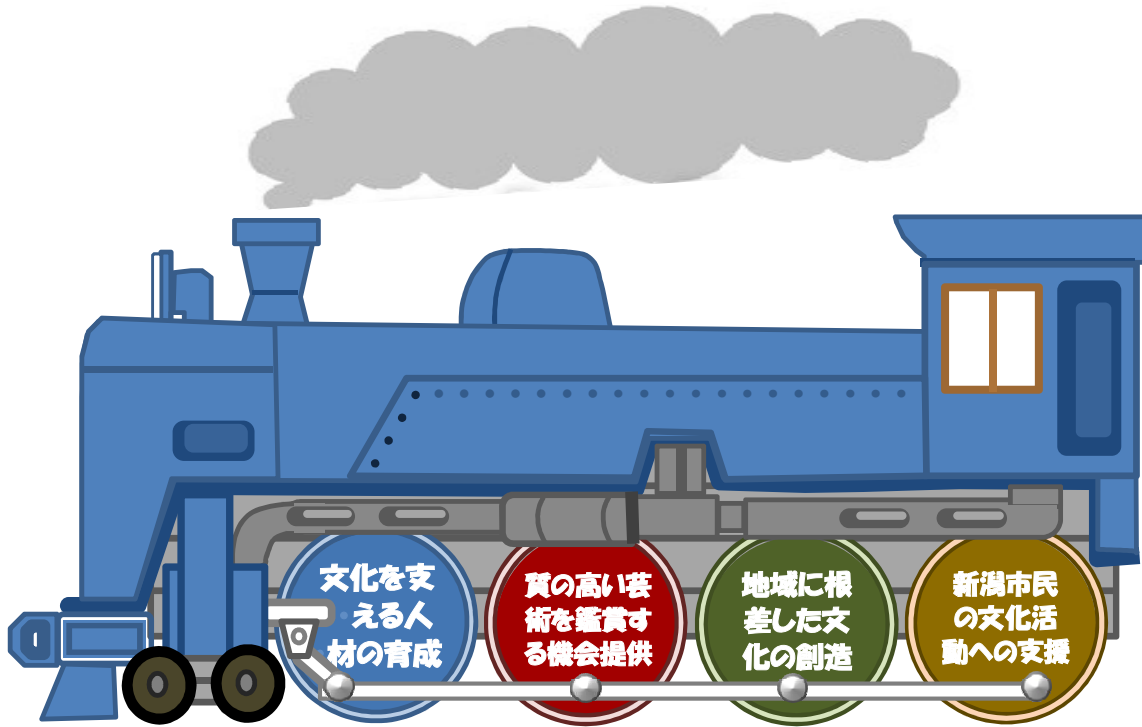
新潟市民芸術文化会館・新潟市音楽文化会館

指定管理者

平成 25 年度 事業実績報告書

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団

文化事業実績



- I. 新潟市民の文化活動への支援 … 市民の自主的な文化活動を支援し、市民との連携による文化のまちづくりを目指します。
- II. 地域に根ざした文化の創造 … 新潟市独自の発想による芸術を創造し、内外に発信することにより、文化レベルと都市イメージの向上を目指します。
- III. 質の高い芸術を鑑賞する機会の提供 … りゅーとぴあの上質な施設を活用しながら、優れた芸術を紹介し、豊かで彩りのある市民生活づくりを目指します。
- IV. 文化を支える人材の育成 … 幅広い年代とジャンルにおける人材の育成を通じて、文化の裾野の拡大を目指します。

当財団は上記の運営方針に基づき、市民芸術文化会館（りゅーとぴあ）と音楽文化会館（音文）の優れた特性を活用しながら、音楽・演劇・舞踊等の各分野で質の高い創造性あふれる芸術活動を展開するとともに、これからの文化・芸術を支える人材の育成や国内外での公演などを実施し、都市活力の向上に努めました。

また平成25年度は、りゅーとぴあの開館15周年に当たることから、同館において、音楽、演劇など各分野で記念事業を展開しました。（★印で表示）

I.新潟市民の文化活動への支援

芸術団体等と連携しながら、各種の講座やワークショップ、アウトリーチなどを積極的に展開して、本市の文化レベルの向上と芸術文化の普及に努めました。

また、文化団体との共催により多様な事業を実施し、特に第4回「ラ・フォル・ジュルネ2013」音楽祭では、新潟市などで構成する実行委員会に参加し、構成団体等と連携しながら、広範な集客を図りました。

1. 音楽事業

(1) オルガン事業 ～オルガン普及プログラム～

① りゅーとぴあオルガン講座

○入門講座

市民オルガン講座 …… ポジティブオルガン使用の半年コース

○基礎講座

ジュニアコース …… ポジティブオルガン使用の半年コース

一般コース …… ポジティブオルガン使用の1年コース

○応用講座

応用コース …… 大オルガン使用の1年コース

② オルガン・サマーデイズ 平成25年8月1日(木)～3日(土)

③ ニューイヤー・1コイン・コンサート 平成26年1月12日(日)

④ オルガン音楽隊 (東区) 平成25年12月16日(月)

(2) その他普及事業

① 気軽に音(オン)ステージ (音文) 平成25年5月19日(日)

② 政令指定都市・公共ホール・音楽活性化モデル事業

・研修会 平成25年5月15日(水)・16日(木)

・小学校アウトリーチ(市内14校) 平成25年5月～12月

・ジョイント・コンサート (秋葉区) 平成26年3月16日(日)

③ おんぶんりレーコンサート (音文) 平成25年11月22日(金)～24日(日)

(3) 共催事業

① ラ・フォル・ジュルネ新潟2013 平成25年4月26日(金)～28日(日)

② BBC フィルハーモニック 平成25年4月11日(木)

③ ストラディバリウス・サミットコンサート 平成25年6月2日(日)

④ ブーニン・ピアノリサイタル 公演中止

⑤ 第61回 新潟市芸能まつり 平成25年10月～12月

2. 演劇事業

(1) 「第3回 芸術のミナト☆新潟演劇祭」

- ① プロデュース公演「恋する世阿弥」 6回公演 平成26年3月1日(土)・2日(日)
- ② HARVEST「メディア」 2回公演 平成26年3月22日(土)・23日(日)

(2) りゅーとぴあ・演劇ワークショップ

- ① 講師：岡田利規（チェルフィッチュ主宰）2回 平成25年7月22日(月)・23日(火)
【関連事業】チェルフィッチュ「女優の魂」2回公演
平成25年7月30日(火)・31日(水)
- ② 講師：柴 幸男（ままごと主宰） 1回 平成25年8月20日(火)
【関連事業】ままごと「日本の大人」 3回公演 平成25年8月22日(木)・23日(金)
- ③ 講師：成井 豊（キャラメルボックス主宰）4回 平成25年8月23日(金)・24日(土)

(3) その他普及事業

- ① 山海塾メンバー ダンス・ワークショップ 1回 平成25年7月10日(水)
- ② 文楽ワークショップ 1回 平成25年9月15日(日)
- ③ 文楽プレ講座 1回 平成25年9月29日(日)
- ④ ピノキオ～または白雪姫の悲劇 3回公演 平成25年9月28日(土)・29日(日)
- ⑤ // ワークショップ 1回 平成25年9月28日(土)

(4) 共催事業

- ① 山海塾 降りくるものなかで「とばり」 平成25年7月19日(金)
- ② 劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合 平成26年1月12日(日)
- ③ 榎本大進／ベルリンフィル八重奏団 平成26年1月28日(火)
- ④ シェイクスピア「ソネット」 平成26年2月1日(土)

3. 能楽事業

(1) 普及事業

- ① 馬場あき子 能楽の楽しみ「鶴」 1回公演 平成25年5月25日(土)
- ② 能楽ワークショップ（囃子編） 1回 平成25年6月20日(木)
- ③ // (//) 学校訪問 3回 平成25年6月20日(木)・21日(金)
- ④ 観世流能楽鑑賞教室（共催事業） 1回公演 平成25年9月14日(土)
- ⑤ // (舞の習い) 8回 平成25年7月～9月
- ⑥ 若手能楽師に聞く「能の楽しみ」 2回公演 平成25年9月8日(日)
11月30日(土)

⑦	秋の能楽鑑賞会プレ講座	1回	平成25年10月12日(土)
⑧	能楽ワークショップ(狂言編)	1回	平成26年2月3日(月)
⑨	〃 (〃) 学校訪問	3回	平成26年2月3日(月)・4日(火)
⑩	能楽体験教室(学校訪問)	3回	平成26年1月17日(金) 2月7日(金)
⑪	さわってみよう能の世界	1回	平成25年3月27日(水)

Ⅱ. 地域に根ざした文化の創造

りゅーとぴあは、専門ホールの特性を活かした新潟市独自の舞台芸術を創造し、全国に向けて発信しています。

演劇部門では、24年度にスタートした「りゅーとぴあ発・物語の女たちシリーズ」を本格的に実施し、6作品(うち再演1作品)を発表しました。

レジデンシャル・ダンス・カンパニーNoismは、春公演として「ZAZA～祈りと欲望の間に」を上演し、新潟初演後、神奈川、静岡において公演を行いました。

また秋公演では、2007年に初演した「PLAY 2 PLAY～干渉する次元」を改訂版として再演し、その後神奈川での公演を実施しました。

海外では、11月にマドリッドにおいて「Nameless hands～人形の家」を3公演実施して好評を博し、現地メディアの注目も集めました。

研修生カンパニーNoism 2は、7月に夏の特別講演として、県政記念館において公演を行ったのち、3月に春の定期公演を実施しました。

さらに、県内ツアーとして聖籠町と燕市で公演を行うなど積極的な活動を展開し、コンテンポラリーダンスの普及に努めました。

1 りゅーとぴあ発「物語の女たち」シリーズ

★ (1) 司馬遼太郎「燃えよ剣」～土方歳三に愛された女、お雪

新潟公演 2回公演 平成25年5月17日(金)・18日(土)

東京公演 2回公演 平成25年5月27日(金)・28日(土)

★ (2) 井伏鱒二「黒い雨」～八月六日広島にて、矢須子

新潟公演 2回公演 平成25年8月2日(金)・3日(土)

★ (3) 藤沢周平「蝉しぐれ」～永遠の初恋、ふく

新潟公演 2回公演 平成25年9月20日(金)・21日(土)

東京公演 6回公演 平成25年8月30日(金)・9月2日(月)～6日(金)

(4) 平岩弓枝「花影の花」～大石内蔵助の妻、りく

東京公演 2回公演 平成25年10月13日(日)・21日(月)

- (5) 三島由紀夫「春の雪」～禁断の恋、聡子
 新潟公演 2回公演 平成25年12月15日(日)・16日(月)
 東京公演 3回公演 平成25年11月19日(火)・21(木)・22日(金)

- (6) 渡辺淳一「花埋み」～日本初の女医、荻野吟子の生涯
 新潟公演 1回公演 平成26年3月15日(土)

2 りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism

- ★ (1) Noism1 「ZAZA～祈りと欲望の間に」
 新潟公演 3回公演 平成25年5月24日(金)～26日(日)
 神奈川公演 3回公演 平成25年5月31日(金)～6月2日(日)
 静岡公演 2回公演 平成25年7月21日(土)・22日(日)
- (2) Noism1 「PLAY 2 PLAY～干渉する次元」
 新潟公演 3回公演 平成25年12月20日(金)～22日(日)
 神奈川公演 2回公演 平成26年1月24日(金)・25日(土)
- (3) Noism1 「Nameless hands～人形の家」
 マドリッド 3回公演 平成25年11月28日(木)～30日(土)
- (4) Noism 2 夏の特別公演 in 県政記念館 平成25年7月13日(土)・14日(日)
- (5) Noism 2 春の定期公演 2014 平成26年3月7日(金)～9日(日)
- (6) Noism 2 聖籠町公演 平成26年3月14日(金)
 // 燕市公演 平成26年3月15日(土)
- (7) 対談企画「柳都会」 Vol. 7～9 平成25年4月7日(日)・7月7日(日)
 平成26年2月23日(日)

Ⅲ. 質の高い芸術を鑑賞する機会の提供

音楽事業では、日本を代表するコンサートホールにふさわしい、上質で幅広いプログラム内容の演奏会のほか、音文でのコンサートなど、多様な鑑賞の機会を提供することにより、聴衆のレベル向上と、拡大に努めました。

りゅーとぴあの準フランチャイズ楽団「東京交響楽団」の定期演奏会や「1コイン・コンサート」などは引続き好評を頂いており、25年度は15周年記念として、ショスタコーヴィチ全曲演奏会、オペラ「魔笛」等を上演しました。

演劇事業では、多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、劇場プロデュースの作品や小劇場系の演劇作品や伝統芸能などの様々な舞台芸術を開催し、賑わいと深みのある劇場空間の創造と観客の定着を目指しました。

25年度は、「冒した者」「神なき国の騎士」など3企画を他の公立館との連携で上演し、劇場間のネットワークの強化を図りました。

能楽事業では、本格的な能舞台を活用し、幅広い世代が楽しめる公演を実施し、25年度は15周年記念として、スーパー能「世阿弥」を上演しました。

1. 音楽事業

(1) 東京交響楽団提携シリーズ

① 東京交響楽団新潟定期演奏会

第77回	平成24年5月12日(日)	ムソルグスキー	: 組曲「展覧会の絵」
第78回	7月21日(日)	ベルリオーズ	: 劇的交響曲「ロミオとジュリエット」
★ 第79回	9月23日(月・祝)	サン＝サーンス	: 交響曲第3番「オルガン付き」
★ 第80回	10月14日(月・祝)	R.シュトラウス	: 「アルプス交響曲」
★ 第81回	11月17日(日)	ブラームス	: 「運命の歌」、「悲歌」
第82回	平成25年3月2日(日)	チャイコフスキー	: 交響曲第5番ホ長調

② 東響定期+α No.5 札幌交響楽団 平成25年10月26日(土)

③ 東京交響楽団団員による学校訪問演奏～市内40小学校 平成25年9月18日(水)～20日(金)

④ コンサートホールへようこそ～わくわくキッズコンサート～5回公演 平成25年10月16日(水)・17日(木)

⑤ 特割コンサート 平成25年10月17日(木)

⑥ 友の会限定コンサート・交響曲第1番「HIROSHIMA」 平成25年8月13日(火)

(2) ピアノリサイタルシリーズ

① シリーズ30 イリヤ・ラシュコフスキー 平成25年7月3日(水)

(3) 歌の花束シリーズ

① Vol.21 日本新入才オペラ歌手デビューコンサート 平成25年11月30日(土)

(4) カルテットシリーズ

① シリーズ29 クアルテット・エクセルシオ 平成25年9月28日(土)

★ ② シリーズ30 アトリウム弦楽四重奏団～シヨスタコーヴィチ弦楽四重奏曲全曲演奏会
平成25年12月7日(土)

(5) オルガンシリーズ

- ① 山本真希リサイタルシリーズNo.16 平成25年10月13日(日)
- ② オルガン・クリスマスコンサート 平成25年12月21日(土)
- ③ 山本真希リサイタルシリーズNo.17 平成26年2月9日(日)
- ④ ヴォルフガング・ツェラー・オルガンリサイタル 平成26年3月15日(土)

(6) りゅーとびあオペラ劇場シリーズ

★ ① ブラハ国立歌劇場オペラ「魔笛」 平成25年10月5日(土)

(7) ホール体験事業

- ① 1 コインコンサート
 - Vol. 63 「サクソフォーン四重奏」 平成25年4月13日(土)
 - Vol. 64 「ピアノ」 5月19日(日)
 - Vol. 65 「フルート」 6月21日(金)
 - ★ Vol. 66 「ホルン」 8月7日(水)
 - Vol. 67 「ピアノ」 9月11日(水)
 - Vol. 68 「ピアノ五重奏」 10月7日(月)
 - Vol. 69 「オルガン」 12月5日(木)
- ③ プライム・クラシック 1500
 - Vol. 13 「フルート」 平成25年6月21日(金)
 - Vol. 14 「ピアノ五重奏」 平成25年10月7日(月)

(8) その他

- ★ ① 茂木大輔のオーケストラコンサート・シリーズ Vol.9 平成25年6月30日(日)
- ② 3時のプレミアムコンサート～ウィーン・V・ルジュリウス・ピアノ三重奏団
平成25年7月19日(金)
- ★ ③ 山宮るり子・ハープリサイタル 平成25年7月27日(土)
- ★ ④ ライナー・キューヒル・ヴァイオリンリサイタル 平成25年10月9日(水)
- ⑤ ターフェルムジーク・バロックオーケストラ「ガリレオ・プロジェクト」
平成25年11月20日(水)
- ⑥ 宮川彬良とアンサンブル・バガ「お年玉コンサート」 平成26年1月5日(日)
- ⑦ // 「ニューイヤー・コンサート」 平成26年1月5日(日)
- ⑧ オペラシアターこんにゃく座「ねこのくにのおきゃくさま」
平成26年3月23日(日)

2. 演劇事業

- | | | |
|--|-------|-------------------------|
| (1) 「マシーン日記」 | 1 回公演 | 平成25年 4 月13日(土) |
| (2) 「柳家三三で北村薫」 | 1 回公演 | 平成25年 6 月 8 日(土) |
| (3) 「第二十五回・ふるまち新潟をどり」 | 2 回公演 | 平成25年 6 月16日(日) |
| (4) 「オセロ」 | 1 回公演 | 平成25年 7 月 3 日(水) |
| (5) 「春風亭小朝独演会」 | 1 回公演 | 平成25年 9 月25日(水) |
| (6) 「人形浄瑠璃・文楽」 | 2 回公演 | 平成25年10月 9 日(水) |
| (7) 葛河思潮社 Vol. 3 「冒した者」 | 1 回公演 | 平成25年10月12日(土) |
| (8) ミュージカル「フォーエバー・ブラッド」 | 1 回公演 | 平成25年10月21日(月) |
| ★ (9) 演劇集団キャラメルボックス「ウルトラマリンブルー・クリスマス」 | 2 回公演 | 平成25年11月29日(金)・30日(土) |
| (10) NE/ST第3弾 マームとジプシー「モモノパノラマ」 | 2 回公演 | 平成25年12月 6 日(金)・ 7 日(土) |
| (11) 白石加代子「百物語」第三十一夜 | 1 回公演 | 平成26年 2 月15日(土) |
| (12) 「神なき国の騎士～あるいは、何がドン・キホーテにそうさせたのか？」 | 2 回公演 | 平成26年 3 月28日(金)・29日(土) |

3. 能楽事業

- | | | |
|--------------------------|-------|-----------------|
| (1) 「春の能楽鑑賞会」(観世流) | 2 回公演 | 平成25年 4 月13日(土) |
| ★ (2) 野村万作・萬斎「古典狂言」公演 | 2 回公演 | 平成25年 7 月14日(日) |
| ★ (3) スーパー能「世阿弥」 | 1 回公演 | 平成25年 7 月28日(日) |
| ★ (4) 「秋の能楽鑑賞会」(宝生流) | 2 回公演 | 平成25年10月26日(土) |
| (5) 野村万作・萬斎「劇場狂言(萬斎ボレロ)」 | 1 回公演 | 平成25年11月21日(木) |

IV.文化を支える人材の育成

音楽事業では、ジュニアを対象とした各種教室を実施して、明日の文化を支える人材の育成に努めました。

特に25年度は、3年に1度開催される「ジュニアオーケストラ・フェスティバル」を開催するとともに、小学校へのアウトリーチ事業を重点的に実施し、ジュニア育成の一層の強化を図りました。

演劇事業では、「演劇スタジオ APRICOT」を実施して、子どもたちに演劇の世界への門戸を開き、その素晴らしさを体験する機会を提供しました。

1. 音楽事業

(1) ジュニア等育成事業

- ① にいがた東響コーラス 平成25年6～11月、26年1～3月
- ② ジュニアオーケストラ教室育成事業
 - ★ ・ジュニアオーケストラ・フェスティバル2013 平成25年8月18日(日)
 - ★ ・第32回定期演奏会 平成25年9月15日(日)
 - ・クリスマスコンサート (音文) 平成25年12月23日(月・祝)
 - ・全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会 通年
- ③ ジュニア合唱団育成事業
 - ・第23回定期演奏会 平成25年7月14日(日)
 - ・クリスマスコンサート (音文) 平成25年12月22日(日)
 - ・にいがたジュニアコーラス・フェスティバル 平成26年2月15日(土)
- ④ ジュニア邦楽教室育成事業
 - ・第18回定期演奏会 (音文) 平成25年7月28日(日)
 - ・クリスマスコンサート (音文) 平成25年12月21日(土)
- ⑤ ジュニア音楽教室第10回スプリングコンサート 平成26年3月30日(日)

(3) その他

- ① コンサートホール企画連絡会議 通年

2. 演劇事業

(1) 演劇スタジオキッズ・コース APRICOT

- ① 夏季公演 「名犬ラッシー」3回公演 平成25年8月9日(金)・10日(土)
- ② 夏季公演ツアー「名犬ラッシー」2回公演 (秋葉区) 平成25年10月14日(月・祝)
- ③ 春季発表会「へそまがり昔ばなし」/「走れメロス」3回公演
平成26年3月21日(金・祝)・22日(土)
- ④ 体験ワークショップ 平成25年4月7日(日)

その他《文化を支援するための取組み》

1. 広報営業事業

公演情報の発信やチケット購入者の拡大、顧客の確保、企業協賛の募集など広報・営業活動を積極的に展開して集客を図るとともに、新鮮な会館情報を広く発信し、会館の知名度の拡大とイメージの向上に努めました。

2. 調査研究事業

次年度以降の事業の企画立案や円滑な施設運営を図るため、先進のホールや公演などを調査し、ノウハウの取得や人的交流の拡大に努めました。

3. 事業企画諸費

音楽・演劇・舞踊等において、専門家からの指導・助言を受けるとともに、専属オルガニストを配置し、優れた芸術文化事業を企画・実施しました。

4. 事業管理事業

チケット専用センター運営事業、託児サービス運営事業、職員研修事業などの管理的事業を引き続き実施しました。

施設管理運営事業実績

運営に関する基本的な考え方

◆ 市民芸術文化会館・音楽文化会館共通

施設の管理については、次の3点を基本的な考え方としながら、会館の機能を最大限に維持すること、衛生的で品位のある施設を維持することに努めました。

- 1 限られた予算の中で設備の故障リスクを最小限に抑えるために、メンテナンス方法を予防保全と事後保全に分け、効率的な維持管理を行う。

※ 予防保全：故障が発生しないように行うメンテナンス方法（日常点検・定期点検、部品の寿命を考慮した部品交換）

※ 事後保全：設備が故障してから修理を行う方法

- 2 建物の衛生的環境を維持するため、法令に従い必要な測定・調査・清掃を行い、安心・安全な施設を維持する。

また、損傷した壁や設備などを補修することで、美観の維持に努める。

- 3 管理業務の一層の効率化により、最小の経費で最大の効果を図る。

① 委託業務のさらなる仕様見直し

② 市民芸術文化会館と音楽文化会館の管理の一元化（継続実施）

・ 警備、検査、設備点検、植栽業務の統合管理（継続実施）

◆ 市民芸術文化会館

ホール等の運営については、ショップで扱うグッズやインフォメーションの充実を図るとともに、レストラン・ビュッフェ、展望ラウンジなど多様な飲食コーナーを配置して、来館者の皆さまが快適に過ごしていただけるよう努めました。

また、11月～12月には、2階共通フロアに、職員が手づくりでクリスマスの飾りつけを行うなど、心のこもったサービスを提供しました。

（クリスマス
の飾りつけと
音楽会
職員の
手づくり）



また昨年に引き続き、市民の方々に施設に触れる機会を提供し、身近に感じていただくために、バックステージツアーを企画しました。

年度	回数	参加者数
H25	3企画・6回	133人
H24	3企画・6回	158人

◆ 音楽文化会館

引き続き、市民にステージの雰囲気味わっていただく体験イベント「気軽に音ステージ」と「リレーコンサート」を企画し、多くの参加を得ました。

年度	気軽に音ステージ		リレーコンサート	
	出演者数	楽器体験者数	出演者数	観客数
H25	75人	263人	360人	890人
H24	70人	288人	365人	872人

また12月には2階玄関に職員が手作りでクリスマスの飾りつけを行いました。

事業内容

1 貸館事業

◆ 市民芸術文化会館

[計画と目標値との比較] () 内：稼働日数

	稼働率			入場者数(人)		
	目標値	実績	差引	目標値	実績	差引
コンサートホール	82.0% (243日)	88.5% (262日)	6.5% (19日)	334,000	362,462	28,462
劇場	78.0% (237日)	77.6% (238日)	▲ 0.4% (1日)	歳入(千円)		
				目標値	実績	差引
能楽堂	53.0% (172日)	47.1% (153日)	▲ 5.9% ▲ (19日)	68,000	72,463	4,463

[平成24年度実績との比較]

	稼働率			入場者数(人)		
	H24	H25	差引	H24	H25	差引
コンサートホール	91.6% (263日)	88.5% (262日)	▲ 3.1% ▲ (1日)	339,648	362,462	22,814
劇場	73.1% (215日)	77.6% (238日)	4.5% (23日)	歳入(千円)		
				H24	H25	差引
能楽堂	42.9% (139日)	47.1% (153日)	4.2% (14日)	69,048	72,463	3,415

[分析]

① コンサートホール

ラ・フォル・ジュルネや東京交響楽団の定期演奏会、1コインコンサートなどの人気シリーズの公演のほか、自主事業を積極的に展開し、引き続き高い稼働率を維持している。

② 劇場

24年度は貸館の不調などにより低迷傾向にあったが、25年度は自主事業による利用が増加したこと、貸館において劇団の新規利用を獲得したことなどにより稼働率が復調し、ほぼ目標値レベルまで達した。

今後も引き続き、大型イベントの誘致などに努めたい。

③ 能楽堂

施設の性格上、用途の幅が制限されることにより、依然として目標値に達していないが、25年度より能楽堂を使った「物語の女たちシリーズ」が本格的にスタートしたことから、稼働率が上昇に転じた。

引き続き、稼働率の上昇に向けて努力する。

④ 入場者数

劇場はほぼ前年度なみであったが、コンサートホールにおいてラ・フォル・ジュルネを含む自主事業を積極的に展開したこと、能楽堂において新しい自主事業のシリーズが本格的にスタートしたことなどから、全体で約2万2千人の増加となっている。

⑤ 歳入

22年度、23年度と続けて減少し目標値を下回る状況にあったが、24年度には増収に転じて目標値をクリアし、25年度は大規模イベントの誘などにより、さらに350万円ほどの増収となった。

◆ 音楽文化会館

[計画と目標値との比較]

	稼働率			入場者数(人)		
	目標値	実績	差引	目標値	実績	差引
ホール	74.0% (209日)	78.7% (222日)	4.7% (13日)	181,000	183,092	2,092
				歳入(千円)		
	目標値	実績	差引	35,500	33,816	▲1,684

[平成24年度実績との比較]

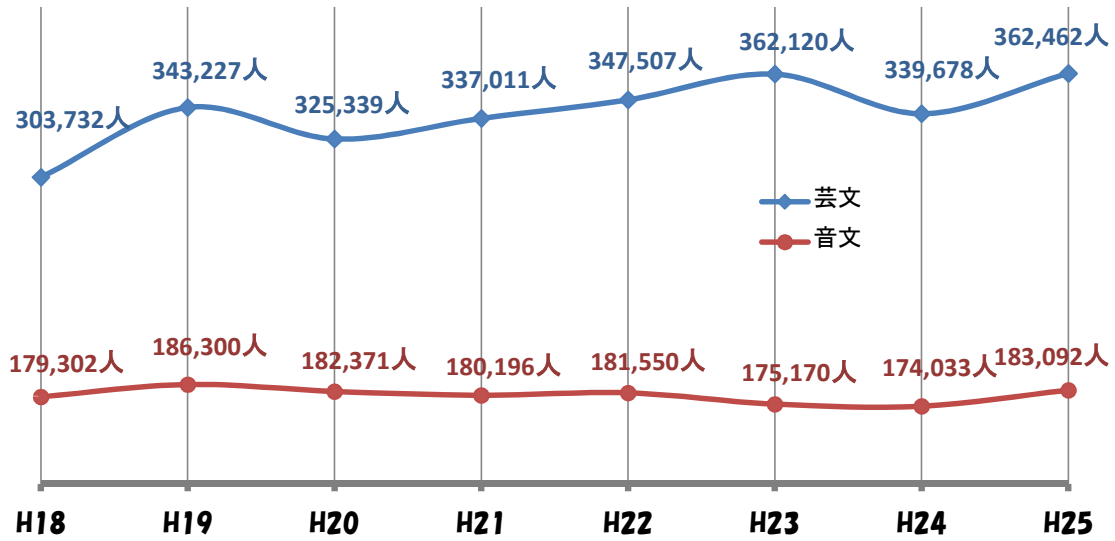
	稼働率			入場者数(人)		
	H24	H25	差引	H24	H25	差引
ホール	75.2% (218日)	78.7% (222日)	3.5% (4日)	174,033	183,092	9,059
				歳入(千円)		
	H24	H25	差引	35,117	33,816	▲1,301

[分析]

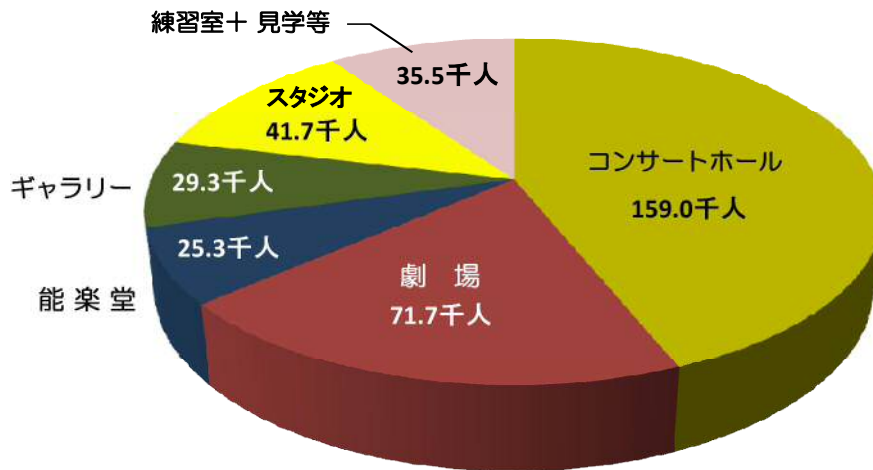
- 全般： ホール稼働率・入場者数ともに前年度より増加し、いずれも目標値をクリアしたが、使用料は、イベント規模の縮小などにより前年度より減少しており、今後PRの強化などにより増収を図りたい。

【参考】

入館者数の推移



25年度 芸術文化会館入館者内訳



2 貸館利用受付時間

公平性を遵守しながらも、市民サービスを基本に考えて、柔軟な対応を図りました。

- ◆ 市民芸術文化会館：土日を含む毎日 9:30～18:00（休館日を除く）
- ◆ 音楽文化会館： 土日を含む毎日 9:00～17:00（休館日を除く）

3 登録レセプションシヨニストの配置

- 登録レセプションシヨニストの配置については、公演の円滑な進行とお客様の快適性、そして効率性に配慮しながら運営しました。

また、外部講師による研修や職場内研修を実施し、スキルアップを図ることなどにより、主催者・鑑賞者双方から、接客の姿勢について高い評価をいただいております。

★ 業務：客席案内、クローク業務、ビュッフェ業務、チケット確認等

★ 研修：内部講師による基礎・専門研修、危機管理研修・訓練等

	レセ登録数	稼働数	延べ稼働人員
25年度	45人	287公演	4,633人
24年度	53人	297公演	4,691人

4 舞台技術スタッフによるサービス

◆ 市民芸術文化会館

- 公演時に求められる高度な演出を実現するため、会館の舞台技術スタッフが仕込み段階から主催者をサポートしています。

設備の操作については、危険度の高い舞台機構は当館の技術スタッフがすべて行い、音響・照明設備は主催者側スタッフ（市民、外部専門スタッフ）に技術指導（一部補助操作）を行うなど、サービスの向上に努めました。

なお、安全第一の舞台運用と演出ノウハウの支援・指導については、主催者及び関係スタッフから大きな信頼と好評をいただいております。

- 新潟発創造事業、育成事業に積極的に参加し、創作活動と遠征公演での経験が、舞台技術の大きな蓄積と職員のスキルアップに役立っています。

◆ 音楽文化会館

昨年に引き続き、ホール等に会館の舞台技術スタッフを配置し、準備作業や本番の操作をアドバイスすることで、市民の舞台づくりを支援しました。

5 飲食サービスの提供

◆ 市民芸術文化会館

- 3階レストラン「リバージュ」はイタリア料理を中心とした豊富なメニューを取り揃えて、来館した多くのお客様に飲食サービスを提供しました。
市の事業「食育の日」には、地元の食材を盛り込んだメニューを用意したり、クリスマスシーズンに特別メニューを用意するなど、工夫を凝らしたサービスで利用者から好評をいただきました。
2階「セーリングカフェ」は、公演前のお客様に向けた軽い食事や喫茶メニューを用意しております。
- 6階展望ラウンジでは、「旬彩 柳葉亭」が、旬の食材を用いたお料理や飽きの来ないメニューを提供し、年代にかかわらず幅広い客層から、気軽に利用できるご支持をいただいております。
- コンサートホール、劇場及び能楽堂の「ビュッフェ」を年間249公演で営業（直営）し、開演前や休憩時のドリンク、サンドイッチなどのサービス提供に努めました。

◆ 音楽文化会館

22年度より、2階の喫茶レストラン「Kitchen & Cafe コル」が営業を開始し、ランチや喫茶メニューを提供しています。
また館内では、各階に飲料用の自動販売機を設置して、引き続き来館者へのサービス提供を図りました。

6 インフォメーションセンター、ショップの設置

◆ 市民芸術文化会館

インフォメーションセンターでは、白山公園一帯の情報提供、館内の様々な問い合わせへの対応、自主事業や貸館公演チケットの販売、さらにはショップの営業（主に受託販売）など、幅広いサービスの提供に努めました。
貸館公演のチケット販売については、年間で115件の依頼を受け、受託枚数9,276枚に対して、5,183枚を販売しました。
ショップでは、音楽や演劇などに関連した魅力あるグッズを提供し、会館のイメージアップに寄与しています。

◆ 音楽文化会館

事務室で貸館公演チケットの販売を行い、年間29件の依頼を受けました。